

HELLO CYCLINGアプリは、2024年1月末時点で日本語、英語、簡体中文、繁体中文に対応し、複数言語で利用できる環境を提供しています。また、メールでのお問い合わせに対して英語での返信対応を行うなどのサポート体制も整備しており、海外からの訪問者でもシェアサイクルを容易に利用できるように配慮しています。

また、2024年3月末からは、訪日外国人や日本在住の中国人の国内移動をより便利にするために、中国最大級の決済アプリ「Alipay」のミニアプリで、HELLO CYCLINGの提供を開始しました。これにより、HELLO CYCLINGアプリのダウンロードと会員登録や決済手段登録の必要がなく、自転車の予約から返却、決済までを「Alipay」アプリ1つで完結することができます。

さらに、HELLO CYCLINGでは2022年より、シェアサイクルの国際的なオープンデータ規格であるGeneral Bikeshare Feed Specification (GBFS) をオープンデータとして公開しています。この取り組みにより、Google Mapsなどの地図アプリ上でシェアサイクルのステーション検索が可能になるなど、ユーザーがサービスを利用しやすくなる環境が整備されました。オープンデータの公開はシェアサイクルの利用拡大に向けた重要な取り組みであり、訪日外国人だけでなく、国内の利用者にもシェアサイクルを身近な交通手段として認識してもらうための効果的な手段となっています。今後も訪日外国人の方は増加するとみられており、事業者として多くの方にとってシェアサイクルを利用しやすい環境の整備に努めてまいります。

